

甲山森林公園の整備・管理運営について

令和7年9月5日
兵庫県まちづくり部公園緑地課



■ 今後の方向性（案）

○ 現行の各計画に基づいた整備・管理運営を引き続き行う。

【H28.6策定】兵庫県立都市公園の整備・管理運営基本計画（ひょうごパークマネジメントプラン）

（県立都市公園全体の整備・管理運営の基本方針、推進施策）

【甲山森林公園】 子育て支援型公園、雨水貯留施設

【R3.3策定】兵庫県立甲山森林公園リノベーション計画

（整備・管理運営の具体方策を計画的に推進していくためのアクションプラン）

リノベーションテーマ：豊かな森を活かした子育てと健康づくり支援

キ ー ワ ー ド：豊かな森、子育て、健康づくり

○ リノベーション計画策定以降の管理運営協議会やあり方検討における意見等を踏まえ、豊かな森づくりへの対応として、以下の方向性に基づき、リノベーション計画を修正する。

豊かな森を維持するため、ゾーニング図によるメリハリをつけた森林管理に加え、保全と利用の適正なバランスを図るため、現状以上の開発による過度な集客は実施しない。



■ 甲山森林公園の成り立ち

		時 期																		
		戦後復興及び高度経済成長					都市拡大とバブル景気			阪神淡路大震災以降										
		S20	S30	S40	S45	S50	S55	S60	H2	H7	H8	H13	H18	H23	H28	R2	R3			
		緑の回廊計画					全県全土公園化構想			兵庫県グリーンフェイクス計画					兵庫県立都市公園の整備・管理運営の基本方針		兵庫県立都市公園の整備・管理運営の基本計画		甲山森林公園リノベーション計画	
															これから		SDGs達成を目指した取り組み			
															豊かな森		子育て		健康づくり	
取組み概要	野外レクリエーション需要に応じた園地整備	環境意識の高まりに応じた緑地保全への取組							子育て支援機能拡充の取組					子育て支援		自然との共生		参画と協働		
		住民の参画と協働への取組み																		
整備	S42:「兵庫百年」「明治百年」記念事業 S45:開園 	S61:拡張計画(整備) 昭和天皇在位60周年記念健康運動公園に指定					H14:緑地保全を優先した計画に見直し			H16:自然観察池周辺の改修計画策定		H20:自然観察池改修 		H30:リニューアルの実施 パークセンター建替、芝生広場の整備、駐車場増設 		○休憩施設や遊具の充実		○森林の適切な管理		
	S26~:「仁川ビクニックセンター」などレジャー施設の開園	H1:日本の都市公園100選に選定					S56:兵庫県森林浴50選に選定			H11:阪神淡路百名所に選定						○長寿命化対策による老朽化施設の改修・更新を順次実施		○社会情勢等の変化への対応 ・ポストコロナ社会に向けた公園の活用の推進 ・グリーンインフラとしての機能強化の推進 ・公民連携による新たな公園の魅力創出の推進 ・Society5.0の取り組みの推進 ・ユニバーサルデザインの推進		
管理・運営							H16:管理運営協議会開始			H15:北山観察池利用検討会		H30:子育て支援コーディネーター		H30:森のようちえんの運営 		○協議会のさらなる充実(子育て支援団体と連携した新たな住民連携のモデルづくり)				



■リノベーションテーマ

○リノベーションテーマ：豊かな森を活かした子育てと健康づくり支援

○キーワード：豊かな森、子育て、健康づくり

■リノベーション方針

キーワード	施設名等	利用状況	課題	対応（○ハード、■ソフト）
豊かな森 子育て	森林	<ul style="list-style-type: none"> ●森林としての利用は行っていない。 ●軽登山道が、散策や健康づくり、野鳥観察の場などに利用されている。 ●部分的に森の幼稚園に利用されている。 ●園内全域がほぼ森林のため、新たな集客施設設置の余地がない。 	<ul style="list-style-type: none"> ●公園全体の樹木が巨大化しているなかで、園路や施設際の大木については、強風時の倒木の恐れがあり、利用者の安全面を考慮した伐採等の管理が必要である。 ●環境省の生物多様性保全上重要な里地里山に選ばれており、西宮市の「甲山グリーンエリア地域連携保全活動計画」と連携した保全が望まれる。 ●野鳥の営巣場所など生息環境の保全が望まれる。 ●展望箇所の眺望の回復とその維持が望まれる。 ●<u>新たな集客施設設置のためには、森林伐採が必要となるが、豊かな森がテーマの公園であるため、森の保全と利用の適正なバランスが望まれる。</u> 	<p>機能の維持・保全</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ゾーニング図を作成し、計画的な間伐による安全対策や眺望回復 ○間伐材等の資材置き場の設置 ■<u>豊かな森がテーマであり、集客を求める公園ではないため、集客を目的とした森林伐採は行わない。また、森林伐採を伴わずに森を利用する施設整備でも、保全と利用の適正なバランス等について、協議会での協議を経たうえで設置を行う。</u>
	自然観察池	<ul style="list-style-type: none"> ●子供達が虫取り等で利用している。 	<ul style="list-style-type: none"> ●湿地であったが、現在水の供給も少なく、湿生林化している。 	<p>機能の維持・保全</p> <ul style="list-style-type: none"> ■自然体験を楽しむ場としての仕組みづくり
	甲山なかよし池	<ul style="list-style-type: none"> ●野鳥や昆虫観察で利用されている。 	<ul style="list-style-type: none"> ●デッキ、四阿の老朽化が進んでいる。 ●セルフで観察する際に解説等がない。 	<p>機能の更新</p> <ul style="list-style-type: none"> ○休憩施設や環境学習用サインの設置
	野外調理施設	-	<ul style="list-style-type: none"> ●自然体験の一環としての野外活動に伴う調理や飲食施設の要望がある。 	<p>機能の更新</p> <ul style="list-style-type: none"> ○野外調理施設（薪ストーブ、ピザ釜）等の設置 ■落ち葉や枯損木、除草で発生した草を利用し、親子で焼き芋やピザを焼いたり自然を活用して生きる知恵を学ぶことのできる仕組みづくり
健康づくり 豊かな森	園路・広場（シンボルゾーン、自由広場、梅林、健康広場、展望台）	<ul style="list-style-type: none"> ●日々の散歩、ハイキング、ウォーキング、ジョギング、自然観察、バードウォッチングなど自然の中で過ごす。 	<ul style="list-style-type: none"> ●ハイキングやウォーキングを行う際のサイン等案内が少ない。 ●シンボルゾーンのクスノキ並木が高木化し、甲山への眺望が阻害されている。樹勢も衰弱気味である。並木内への立ち入りが禁止されており、活用できない。 	<p>機能の更新</p> <ul style="list-style-type: none"> ○案内及び距離票サイン等の設置 ○眺望回復のための樹木伐採



■リノベーション方針

キーワード	施設名等	利用状況	課題	対応（○ハード、■ソフト）
子育て	レストハウス	●小学生等の遠足での休憩場所として利用されている。	●老朽化が著しい。(築50年) ●休憩場所が少ない。 ●遠足等で子ども達が集団で休憩出来る場所が要望されている。	機能の更新 ○レストハウスを撤去し、休憩スペースを設置
	遊具	●健康遊具を老朽化により撤去。	●子育てや森林を活かした新たな遊具の検討が必要。 ●森の幼稚園やプレーパークなど自然の中で子ども達が遊び学べるエリアが要望されている。	機能の更新 ○遊具の新設 ○プレーパークの環境整備
	駐車場	● <u>小学生の遠足や環境学習等、貸切バスでの来園がある。</u>	● <u>遠足や環境学習での利用は、平日の子供達の利用増につながるが、スクールバスの駐車スペースが少ない。</u>	機能の更新 ○ <u>バスの駐車スペースの検討</u>
その他	野外ステージ	●はるまつり等のイベントで市民ライブ会場として使用されている。	●老朽化が進んでいる。	機能の維持・保全 ○維持修繕等
	放送施設	●呼び出しや呼びかけ等で使用している。 (管理棟の付近のみ)	●広い園内を考慮した放送設備が不足している。 ●コロナ禍や災害時のアナウンスが困難である。	新規施設導入 ○無線放送設備の設置
	駐車場	●自家用車が主要なアクセスになっており、土日を中心に利用頻度は高い。	●台数が少なく、イベント時等は満車になることが多い。 ●新たに駐車場を設ける敷地がない。 ● <u>公園利用者以外の利用がある。</u>	機能の維持・保全 ■ <u>シャトルバスや公共通機関増便等ソフト面での交通アクセスの検討</u> ■ <u>自家用車から公共交通利用への転換促進施策の検討</u> 機能の更新 ○ <u>駐車場システムの導入の検討</u>
	みくるま池	●池周辺の散策、水辺の野鳥観察に利用されている。	●ベンチが老朽化している。 ●水辺環境の維持が望まれる。	機能の維持・保全 ○維持修繕等
運営管理	管理運営協議会	●年2回開催している。	●報告事項が主となっており、新たな提案や協議が少ない。	■人と自然の博物館や淡路景観園芸学校の協力を得て、住民参画の活性化のための仕組みづくりを検討 4

(参考) 兵庫県立都市公園の整備・管理運営基本計画 (ひょうごパークマネジメントプラン) (平成28年6月策定)



■ 推進施策

テーマ	施策方針（主な取組）
I 活力あふれる地域づくりに資する公園	①地域の活性化をもたらす公園づくり（観光拠点型公園の整備・活用、スポーツ拠点公園の整備・活用） ②地域文化の保全・継承、新たな芸術文化を創造する公園づくり（文化財等を保全・活用する公園の整備・活用、自然環境と芸術が織りなす新たな芸術文化を創造する公園づくり） ③元気で健康的な生活に資する公園づくり（健康づくり公園の整備・活用、くつろぎ公園の整備・活用）
II 子育てに資する公園	④子育て世代を支援する公園づくり（子育て支援公園の整備・活用） <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> 甲山森林公園、尼崎の森中央緑地、有馬富士公園 ～子育て支援施設の整備、ソフト推進～ 市街地に近い豊かな自然の中で、乳幼児用の施設整備、五感を使って遊び学ぶ空間など、子育て支援施設を整備するとともに、自然の遊び教室など子育て支援のソフト展開を推進する。 </div> ⑤子どもを育む公園づくり（プレーパークなど子どもの成長に資する整備・活用、子どもの環境教育に資する整備・活用） ⑥3世代が楽しめる公園づくり（3世代など家族で共に過ごせる公園づくり、地域の高齢者と子どもと一緒に楽しめる公園づくり）
III 環境との共生に資する公園	⑦自然環境等を守り・生かす公園づくり（自然の樹林地等の緑を保全する公園づくり、生物多様性の確保に資する公園づくり、自然エネルギー等の活用の推進、園内発生材のリサイクルの推進） ⑧環境との共生を学ぶ場としての利活用（環境学習などに資する公園づくり）
IV 安全安心な地域づくりに資する公園	⑨安全な暮らしを支える防災拠点としての利活用（防災拠点としての機能維持と利活用、流域対策に資する雨水の貯留浸透機能を担う施設整備の推進） <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> 甲山森林公園 ～施設の一部改築による貯留容量の確保～ 甲山森林公園の甲山なかよし池で余水吐を改築して貯留容量を確保した 取組事例を参考とし、公園内施設の活用による流域対策を図る。 </div> ⑩安心地域づくりに役立つ公園づくり（防犯環境を考慮した設計の導入による安心な公園整備、公園の利用者、地域と連携した防犯対策） ⑪誰もが楽しく安心して利用できる公園づくり（公園のユニバーサル化の推進、巡視や安全点検の徹底、安全確保の改修等の推進）
V 持続可能なパークマネジメントの推進	⑫効率的な老朽化対策の計画的な推進 ⑬社会変化を踏まえたリノベーション等の推進 ⑭施設間連携、民間活力等の連携による効率的・効果的な事業推進 ⑮より良いサービスを提供する管理運営体制等の工夫 ⑯県民の参画と協働の活動を推進する仕組みの工夫 ⑰効果的な広報の推進 ⑱公園づくりの評価等の推進

(参考) 甲山森林公園の利用状況



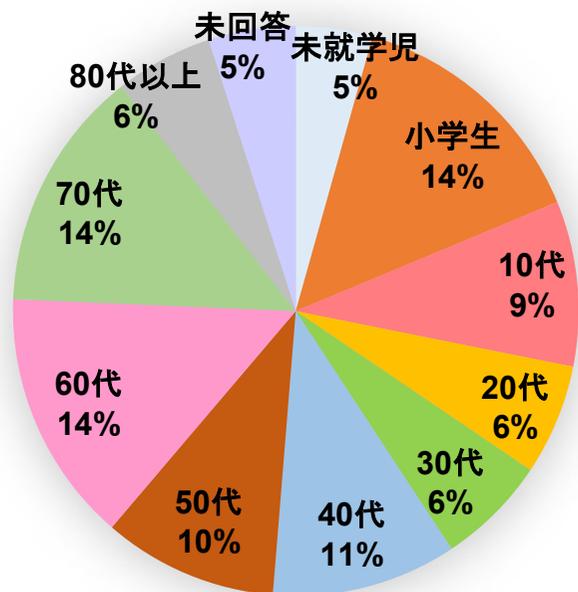
【公園来園者数】

新型コロナウイルス感染症の流行期に大幅に増加したが、その後は100万人前後で推移

	人数 (人)	前年度比 (%)
R6年度	1,013,559	103.6
R5年度	978,551	86.4
R4年度	1,132,420	86.3
R3年度	1,312,605	89.4
R2年度	1,467,933	123.8

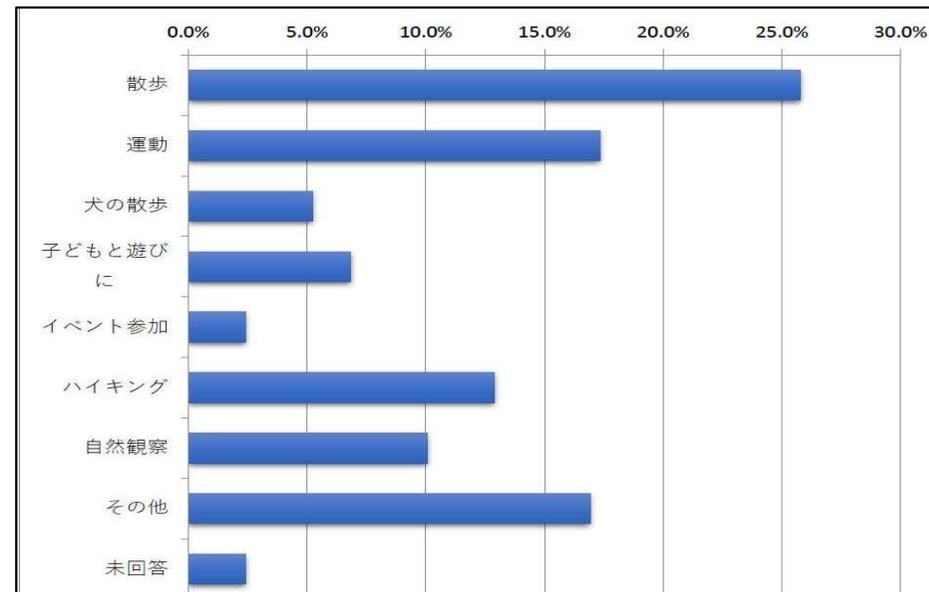
【公園来園者内訳 (R6年度)】

未就学児、小学生から、高齢者まで、幅広い世代が利用

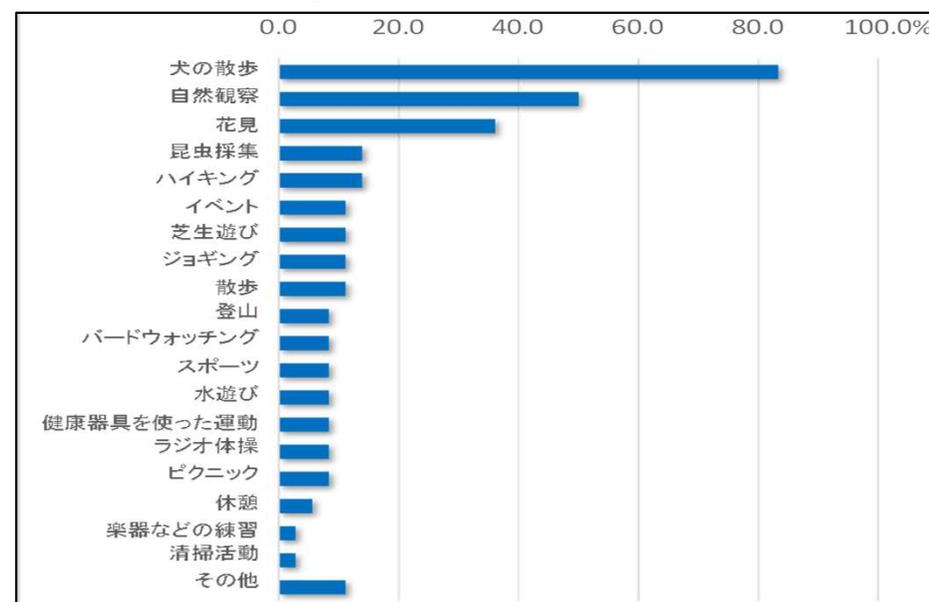


【来園目的】

○来園者アンケート[実施期間：R5.4～R6.3 回収数：207件]



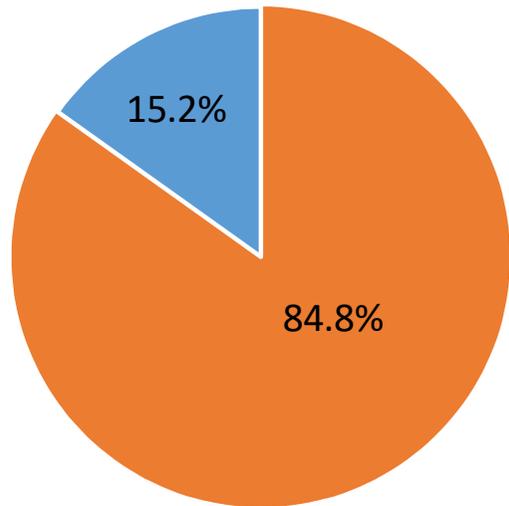
○近隣住民アンケート[実施期間：R5.12～R6.1 回収数：36件]



(参考) 甲山森林公園に対する近隣住民の意見

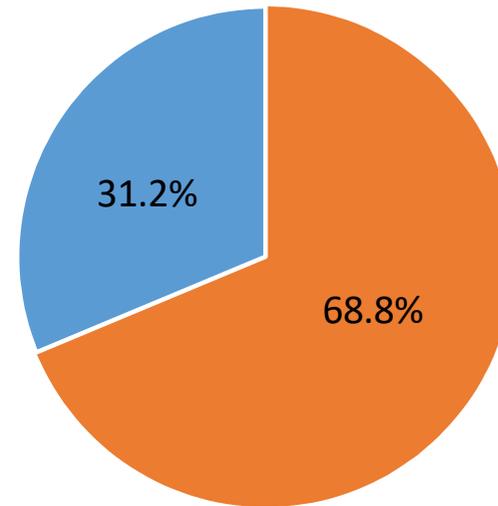


【公園が目指すべき方向性】 近隣住民アンケート[実施期間：R5.12～R6.1 回収数：36件]



■ 来園者の活動量と、自然環境への影響とのバランスをとる公園づくり

■ 大小さまざまなイベントを展開して多くの来園者を呼び込む公園づくり



■ 適度に手を入れる森づくり

■ 樹木はなるべく伐採しない森づくり

【公園がどのような場になることを望むか】 近隣住民アンケート[実施期間：R5.12～R6.1 回収数：36件]

